

# まつもと じゅん 松本純

中区・磯子区・金沢区  
まちかど  
政治版



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶検索キーワード「松本純」

## 「安全・安心の街」元町が全店に酸素吸入器!

### 警察官増員による治安回復も進んでいます

安全・安心な商店街づくりを進める元町SS会（三藤達男理事長）が、加盟220店全店に家庭用酸素吸入器を配備しました。突然心臓が停止した人に電気ショックを与えて回復させる「自動体外式除細動器(AED)」も数台、設置したそうです。



2004年のみなとみらい線開業で、元町にはそれ以前より約2割多い年間750万人の買い物客が訪れています。春と秋のチャミングセールでは、身動きができないほどの人、人、人…。そうなる心配なのは、人ごみで気分が悪くなった人への救急措置。高齢の方たちへのケアは、セールの期間だけでなく、日常的にも必要です。

そこでとられた今回の措置は、全国の商店街で初めてだそうです。元町は、いち早く防犯カメラシステム(現在は28カ所)を導入した商店街としても知られていますが、さすがは横浜が誇るモトマチ、その「安全志向」と先進性に心から敬意を表します。



「安全・安心」といえば、治安の回復はどうでしょうか？警察官の増員による治安の回復が、国政復帰以来の私の公約ですが、全国で毎年3000人から4000人の増員が図られています。神奈川県警での増員は、平成13年度360人、14年度360人、15年度320人、16年度240人、17年度240人です。

「交番におまわりさんがいない」… そんな私たちの身近な不安にこたえる対策として、交番相談員を県内483の全交番に配置するための非常勤職員の増員も進んでいます。その結果、平成17年の刑法犯件数の減少率、刑法犯検挙率と重要犯罪検挙率のアップは、ともに人口500万人以上の9大都道府県で1位の好成績だったそうです。

先日、県警幹部の皆さんと話をする機会がありました。彼らは自信にあふれた表情で、「平成18年を名実ともに治安回復を実感できる年にしたい」と言っていました。ぜひそうしてほしい、いや、そうしなければならないと思いました。

## 松本議員の国会レポート②⑥

平成18年

【1月26日(木)】

- 午前8時 ●シーファー駐日米国大使との朝食会
- 午前9時10分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 正午 ●大勇会例会
- 午後6時 ●石川商店街協同組合賀詞交歓会  
●神奈川県看護協会新春の集い

超党派の日米国会議員連盟の会合に米国大使をお招きしての朝食会。シーファー大使はスピーチで、米国のハリケーン被害に対する日本の救援活動に謝意を表し、日米同盟の重要性を強調しました。また米国産牛肉の輸入再開をめぐる米側の不祥事について陳謝の言葉を述べられました。

【2月7日(火)】

- 午前8時 ●厚労部会・医療委員会・  
介護委員会合会
- 午前8時45分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 午前9時40分 ●国会対策委員会
- 午後4時 ●衆院事務局等の改革小委の与党  
勉強会
- 午後5時 ●議院運営委員会理事会

自民党の一年生議員、いわゆる“小泉チルドレン”81人を対象にした国会対策委員会です。実は国対副委員長である私の役割に、新人総括担当というのもあるのです。この日は予算委員会の進行状況と各省庁から提出される法案の説明です。皆さん、山盛りの資料にびっくりしていました。

【2月13日(月)】

- 午前9時10分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 午前9時30分 ●本町小学校児童の国会見学
- 午後2時40分 ●議院運営委員会与党理事懇談会
- 午後3時 ●議院運営委員会理事会
- 午後5時 ●日本薬局協会会座談会

私の母校・本町小学校の皆さんが国会見学に来られました。激しい論戦が続く2月には、地元の皆さんの見学が相次いでおり、8日に並木第二小(22名)、16日に釜利谷南小(71名)、17日に汐見台小(62名)。22日に立野小(99名)、2日には私の選挙の際にウグイス嬢を務めていただいた皆さんも見えられました。

### 歯切れのいい“麻生節”に拍手

自民党神奈川1区支部大会・各後援会総会新春合同総会および懇親会

自民党神奈川1区支部大会・各後援会合同総会と懇親会が2月25日(土)午後6時から、横浜プリンスホテル



(磯子区)で開かれました。総会では平成17年度の事業報告などが行われ、これを承認しました。懇談会では、麻生太郎外務大臣が最近の国際情勢や政局について講演し、歯切れのいい“麻生節”に会場から大きな拍手が送られました。



▲2/13 本町小学校(中区)の皆さんの国会見学風景



▲2/16 釜利谷南小学校(金沢区)の皆さんの国会見学風景

### 永田町日記

## ああ堂々の討論。松本純、衆院本会議で初登壇!



「あの衆議院本会議場の演壇に立って堂々と所信を述べたい」。代議士なら誰でもそう思うものですが、その機会が私にもやってきました。1月31日(火)の衆院本会議。私が行ったのは、与党提案の国会議員互助年金法廃止法案に賛成し、民主党案に反対するという討論です。時間にして約5分。さすがに緊張しました。いつもの本会議場と風景が違います。でも議員年金廃止は私の年来の主張であり、与党案は民主党案よりはるかに現実的で実行可能なものですから、自信をもって討論を行いました。その模様は私のホームページでご覧になれますので、ぜひどうぞ(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営や新人教育に取り組む。